



# 株式会社本藤組 SDGs宣言

当社は、「循環型社会構築の一端を担い、地域発展に貢献する」というコンセプトのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年4月28日

株式会社本藤組

代表取締役 本藤 賢二



## 重点項目(ターゲット2030)

### 循環型社会への貢献

金属スクラップやガレキ、残土等を回収し積極的にリサイクルすることで廃棄物削減に貢献します。自治体、地元企業等と協力し、循環型社会の一端を担います。

#### 【主な取り組み】

金属スクラップ回収・販売による再利用促進、ガレキ類の再生砕石へのリサイクル、残土など産業廃棄物の回収



### 働きがいのある職場づくり

多様な人材の採用に努め、すべての従業員が働きがいを持てる職場環境づくりを目指します。現場の声を反映させ、柔軟で働きやすい職場を目指します。

#### 【主な取り組み】

経営陣による現場の声や実情の把握、ハラスメント撲滅、資格取得費用補助、長時間労働の是正、ベテランから若手へのOJT



### 地域社会への貢献

地域に根ざした企業として、地域人材の採用や地元業者との連携を通じて地域経済の活性化に貢献します。また会合等を通して地域の方々と連携し、豊かな地域社会の実現に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

四国中央市の自治体・大手企業との連携、地域会合への参加・情報交換、地域イベントへの参加



### ガバナンス体制の強化

法令遵守を徹底し、公正・公平で透明性の高い組織づくりを目指します。ステークホルダーの皆さまから信頼されるよう、更なるガバナンス体制の強化に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

契約書の締結など取引先との対等な関係の構築、各部署へ担当責任者を配置、法令動向の点検・対応



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。